

2013 AUTOBACS SUPER GT Round 5 第42回 インターナショナル ホツカサツホロ 1000 km

2013年8月17日(土)~8月18日(日)

予選 レポート



場所: 鈴鹿サーキット(三重県) 1周 5.807 km

天候: 晴れ / コース: ドライ / 気温: 35°C / 路温: 47°C / 観客動員数: 26,500 人

今季4度目のポールポジションを獲得!

2013年 SUPER GT シリーズ第5戦の予選が行われる三重県鈴鹿サーキットはこの日、真夏の日差しが厳しい一日となった。前戦の菅生は残念な結果に終わってしまったが、チームは表彰台の中央を目指し予選に臨んだ。

8月17日(土)

<公式予選 ノックアウト Q1 / 14:00~14:15>

今季の予選方式はノックアウト方式で統一されている。この予選1回目(Q1)で13位以内に入らなければ次(Q2)に進めない。今回も#61 SUBARU BRZ R&D SPORT のQ1は山野哲也が担当する。先頭でコースインした山野は予定通り、計測2周目にアタックに入る。山野は素晴らしいアタックで2分1秒481をいきなり叩き出す。これは鈴鹿サー



www.rdsport.net

キットでの GT300クラスのコースレコードである。チームは、レースへ向けてタイヤ温存の為、ピットに戻る指示を出す。結局、このタイムを上回る車両は出ず、#61 SUBARU BRZ R&D SPORTはトップタイムでQ2に進む事となった。



<公式予選 ノックアウト Q2 / 14:40~14:52>

Q2は佐々木孝太がアタックし、計測2周目に2分1秒802を計測、3周目には2分1秒693とタイムを更新する。チームは、充分ポールポジションが取れると判断し、ペースダウンして他車の動きを見る。結果、2番手に1秒近い差を付け、#61 SUBARU BRZ R&D SPORT の、今季4度目のポールポジションが確定した。なお、GT500クラスは#23 MOTUL AUTECH GT-R が獲得した。



■本島監督 コメント



前戦の菅生から出来るだけの事はやってきました。今日一日の流れは今シーズン一番良いと思います。この勢いに乗って決勝を戦いたいと思います。後は全員がきっちり仕事をすれば結果はついてくると思いますので。

予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <http://supergt.net/jp/>
またSUBARUモータースポーツニュース <http://www.subaru-msm.com/news/> もご覧ください

2013年8月17日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net